

自治体名	多摩市				
地域未来塾名称	地域未来塾（おはよう教室・放課後プラスなど学校ごとに愛称あり）				
実施場所(個所数)	■学校：小学校17校				
対象学年	■小学生（全学年）				
学習支援員数	134人	■大学生、■教員OB、■地域住民、 ■その他（ピアティーチャー（教育活動指導教員））			
対象教科	国語	○	算数	○	英語
	その他	必要に応じて、その他の教科の学習支援あり。			
ICT活用有無	有		東京ベーシックドリル活用	有	
<p>【実施規模】 ■実施回数：学校ごとに設定 ■実施曜日 学校ごとに設定 ■時間帯 始業前・放課後・土曜日</p> <p>【運営体制・方法】 平成30年度から市内全小学校で実施。学校と教育連携コーディネーター（平成30年度全校配置）が協働して学習支援員を確保して実施している。算数の補習は必須として、教材としてタブレットや東京ベーシックドリルの活用を推奨している。</p> <p>【成果・課題等】 《児童・学校の声》 ・わからないことを質問して教わってわかるようになった / ・勉強が好きになった ・生活リズムを整え円滑に1時間目を迎え、学習態度や学習習慣の確立が見られる。（始業前実施） 《課題》 ・安定的な学習支援員の確保 / ・学校の教員との情報共有の強化 ・基礎学力の定着及び学習習慣の確立に向け、教育委員会内（教育振興課・教育指導課）の連携強化</p>					

地域未来塾名称	地域未来塾（サポートスクール・朝プロジェクトなど学校ごとに愛称あり）				
実施場所(個所数)	■学校：中学校9校				
対象学年	■中学生（全学年）				
学習支援員数	72人	■大学生、■教員OB、■地域住民、 ■その他（ピアティーチャー（教育活動指導教員））			
対象教科	国語	○	算数・数学	○	英語
	その他	理科・社会			
ICT活用有無	有		東京ベーシックドリル活用	有	
<p>【実施規模】 ■実施回数：学校ごとに設定 ■実施曜日 学校ごとに設定 ■時間帯 始業前・放課後・土曜日</p> <p>【運営体制・方法】 平成30年度から市内全中学校で実施。学校と教育連携コーディネーター（平成30年度全校配置）が協働して学習支援員を確保し、定期試験対策や各種検定（英検・漢検・数検）対策等を行っている。</p> <p>【成果・課題等】 《生徒・学校の声》 ・英語が好きになった / ・生徒が自主的に学習するようになった / ・検定合格率の上昇 《課題》 ・安定的な学習支援員の確保 / ・学校の教員との情報共有の強化 ・基礎学力の定着及び学習習慣の確立に向け、教育委員会内（教育振興課・教育指導課）の連携強化</p>					